

【米田主宰の俳句】

水中花

米田規子

青梅や気弱なる日は雲を見て
夏来るきゅつきゅと母の塩むすび
翼もがれたわたしにこの炎天
みんな達者で不揃いの露地トマト
日盛りやしーんと昏い家の中
音楽に癒されペンの走る夏
おろおろと男がふたり冷奴
朝三錠夕べ一錠猛暑なり
ゼラニウムの情熱の赤おとろえず
ぎらぎらと渋谷は遠く水中花